

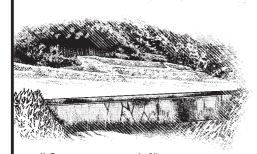


☆毎年やること → いじ・かんり作業

● 年に 3 恒 5 月から 9 月にかけて いでのまわりの草刈り ● 3 月から 4 月はじめに「さらえ」をする さらえは 田植えが始まる前に 土砂・落ち葉をそうじすること



●大雨や台風の時 洪水にならないよう見まわる



水が多いときは水が色をあけて川に流す が折れた木で水路 がつまると水があるれる

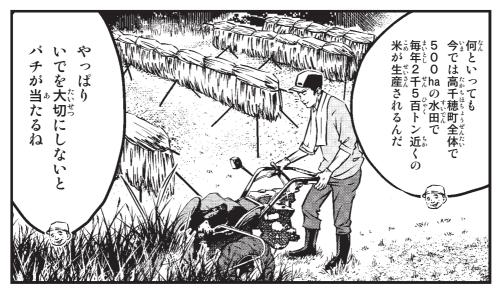
☆いでが長いので 以上のことを 7 区間に分けてやっている

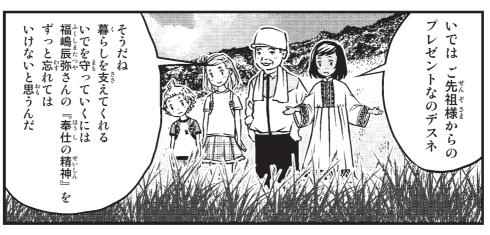
☆みんなで協力して維持ができている!











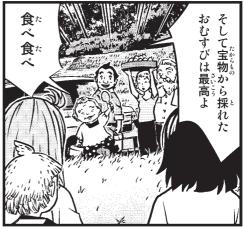


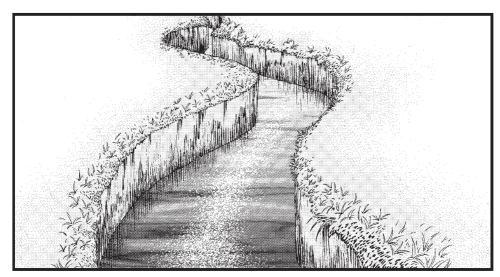












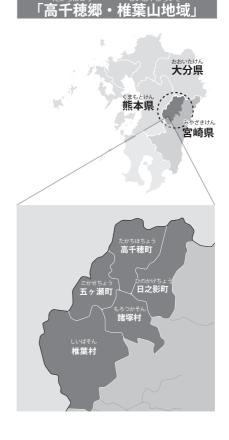
せかいのうぎょう い さん世界農業遺産とは

世界的に重要で価値のある農林業や伝統文化などが受け継がれている地域を認定する制度で、国連食糧業機関 (FAO) が2002年に開始した制度です。2018年7月現在で、21カ国52地域が認定、日本国内では11地域が認定を受けています。英語名称「Globally Important Agricultural Heritage Systems」の類文字をとってGIAHS(ジアス)とも呼ばれています。

たかちほごう しいばゃまちぃき 高千穂郷・椎葉山地域とは

たかちょうきょう きんりん ひのかげちょう ごかせちょう 高千穂町は近隣の日之影町、五ヶ瀬町、 かいのうぎょう い さん にんてい う 界農業遺産の認定を受け、 この5町村を たかちほごう Lいばやまちいま 総じて「高千穂郷・椎葉山地域」 でいます。本地域は、総面積のうち森林 面積が91.9%を占める平地が極めて少な その厳しい条件に適応し い地域ですが、 ながら農林業を営んでおり、 それが国際 でき ひょうか せかいのうぎょう いきん にんてい う 的に評価され世界農業 遺産の認定を受け ました。棚田での稲作や山腹用水路の管 り ちくさん た ひんもく わた や さい かじつ か 理、畜産、多品目に渡る野菜や果実、花 た。 ・ などを 1 軒の農家が複合的に農業を とくちょうてき 営んでいることが特徴的で、「山間地農 林業複合システム」と呼ばれています。 また、神楽や民謡など様々な伝統文化も 色濃く残っている地域です。 ちゅうさんかん ち のような厳しい中山間地域においてそれ 。。ジゥル。デュゥ でルヒテシホル カ ゥ 。。 らの農林業や伝統文化を受け継いできた 「地域住民の結束力」 が、本地域が世界 に誇れる資源の一つである、と国際的に も高く評価されています。

世界農業遺産に認定された





世界農業遺産 高千穂郷・椎葉山地域

GIAHS Takachihogo - Shiibayama

せかいのうぎょういさん

世界農業遺産

たかちほごう

しいばやまちいき

高千穂郷・椎葉山地域 高千穂いで物語 山腹用水路の秘密

平成30年11月30日発行

発 行/高千穂町

〒882-1192 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井13番地高千穂町役場財政課総合政策室 TEL:0982-73-1260 FAX:0982-73-1261

マンガ/松本康史

制 作/㈱梓書院

〒 812-0044 福岡市博多区千代 3丁目2番1号 TEL:092-643-7075 FAX:092-643-7095